



環境新聞

幼保連携型認定こども園

大和こども園 平成29年9月

<http://www.daiwazenrinkan.com/>

e-mail daiwahoikuen@gmail.com



エコキャップ運動！！

大和こども園では毎月1日～10日までの期間、エコキャップ運動としてペットボトルのキャップの回収を行っています。いつもたくさんのご協力ありがとうございます。集められたキャップは小松市社会福祉協議会に持っていき、そこから『能美市作業所連合一歩』(NPO法人)へ運ばれます。『^{いっほ}一歩』では、キャップをリサイクル製品にするために機械に入れて作業が行われます。ペットボトルのキャップは約860個でポリオウクチン一人分になります。

大和こども園

小松市社会福祉協議会

石川県小松市向本折町
ヘー14-4

『能美市作業所連合一歩』

石川県能美市宮竹町イ180

年長児が持って
いきます。

『^{いっほ}一歩』の
方より

「キャップに一つでもシールが貼ってあったり汚れていたりすると、粉碎の機械が故障してしまいます。そのようなキャップが混ざっていると、機械に入れる前に手作業で取り除かなければならず、とても手間がかかってしまいます。決まりを守って行わなければ、リサイクルが出来ません！！」

こども園に持ってくる前に**キャップがきれいな状態であるか必ず確認してから**回収箱へ入れて下さい。ご協力よろしくお願い致します。

回収箱の設置期間は毎月1日～10日です。



牛乳パックは何になる??



こども園の毎日のおやつで、牛乳の空パックがたまります。遊びに使用することもあります。それでも集まっている時には、小松市若杉町のマルエーへ係りの職員が持って行き、トイレットペーパーと交換しています。牛乳パック1000mlは30枚。牛乳パック500mlは60枚でトイレットペーパーと交換となります。(飲むヨーグルトや野菜ジュースのパックは回収できません。)

牛乳パックはリサイクルすると何になるのか、子ども達にも分かりやすく話していき、自分たちの生活に必要なものになるという事を伝えています。



海にゴミがたくさん…



先月、年中児・年長児が安宅海浜公園に遊びに行くと海岸にたくさんのゴミが落ちていました。「うわーゴミだらけや」とみんな驚きました。「どうしよう」と保育教諭が思わず口にする、「じゃあ皆で拾う?」と子ども達から返事が返ってきました。そこで、手分けして拾いゴミ袋に集めました。お菓子の包装から洗剤の容器、花火、空き缶などたくさんのゴミが集まりました。「海が汚れてしまう」「なんでゴミ箱に捨てんのや」と拾いながら悲しそうに話していました。「自分達の住んでいる地球は自分達で守っていかないとね」と子ども達と環境について考えるよい機会になりました。



アイドリングストップにご協力お願いします!



アイドリングストップとは、窒素酸化物や二酸化炭素などの車の排気ガスによる大気汚染や地球温暖化、また騒音防止を図るため、**駐停車中のエンジンのかけっぱなしを出来るだけやめよう!**というものです。仮に登園時、1日10分間×1か月(約20日間)のアイドリングをやめると1年間で21,600gの二酸化炭素の排出が減り、ガソリンも約33.6ℓの節約になります。**子ども達の環境を守るため、そしてエネルギー節約のためにも送迎時はエンジンを切りましょう。**